

平成20年度上期
来函観光入込客数推計

函館市観光コンベンション部観光振興課

平成20年度上期来函観光入込客数推計

1 目的

本市の観光に関する諸資料とするため、平成20年度上期における来函観光入込客数、交通機関別入込数などの推計をまとめた。

2 観光入込客数の概要

平成20年度上期における観光入込客数は、約310万9千人で、前年度同期に比べ約11万1千人(3.5%)の減となった。

月別では、4月は前年度に比べ増加したものの、5月から9月については減少した。

交通機関別では、フェリーは前年度に比べ増加したが、JR、バス、乗用車および航空機については減少した。

3 観光入込客数の傾向

例年より桜の開花が早く、好天にも恵まれたことから、4月の観光入込客数は好調であったものの、全国的な観光旅行の減少傾向に加え、ガソリンをはじめとする燃料高騰の影響もあり、上期の観光入込客数については、前年度同期に比べ減少した。

なお、交通機関別での観光入込客数の変化の背景としては、以下の要因が考えられる。

(1) フェリーについては、昨年9月に就航した高速フェリー「ナッチャン Rera」に引き続き今年5月には「ナッチャン World」が就航したことにより、前年度同期に比べ15.7%の増加となった。

(2) 乗用車については、ガソリン等の燃料高騰の影響により、レンタカーやマイカーの利用が減ったため、前年度同期に比べ5.2%減少した。

また、JR利用者については、乗用車、バス利用者に比べ、比較的緩やかな減少に止まった。

(3) 航空機については、国際線の利用客数が漸増している一方、国内線の主要航路利用客の減少が続き、前年度同期に比べ6.7%減少した。

平成20年度上期来函観光入込客数推計

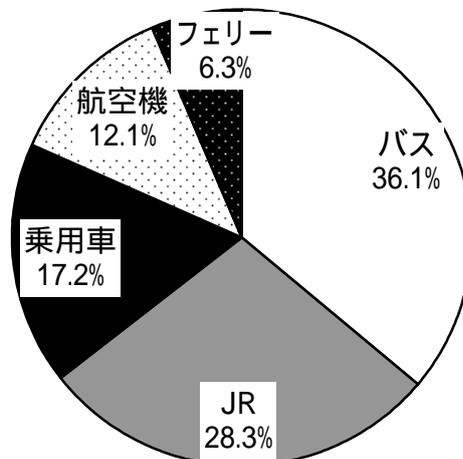
交通機関別観光客数

上段：平成20年度

下段：平成19年度

順位	交通機関	観光客(千人)		前年度 対比	交通機関別 構成比
1	バス	20	1,123.3	(%)	36.1
		19	1,183.5	94.9	36.8
2	J R	20	879.0	97.7	28.3
			海峡線	404.7	94.5
		函館本線	474.3	100.5	15.3
		19	900.1		28.0
			海峡線	428.1	
		函館本線	472.0		14.7
3	乗用車	20	535.0		17.2
		19	564.3	94.8	17.5
4	航空機	20	376.5		12.1
		19	403.4	93.3	12.5
5	フェリー	20	194.7		6.3
		19	168.3	115.7	5.2
合 計		20	3,108.5		100.0
		19	3,219.6	96.5	100.0

交通機関別構成比



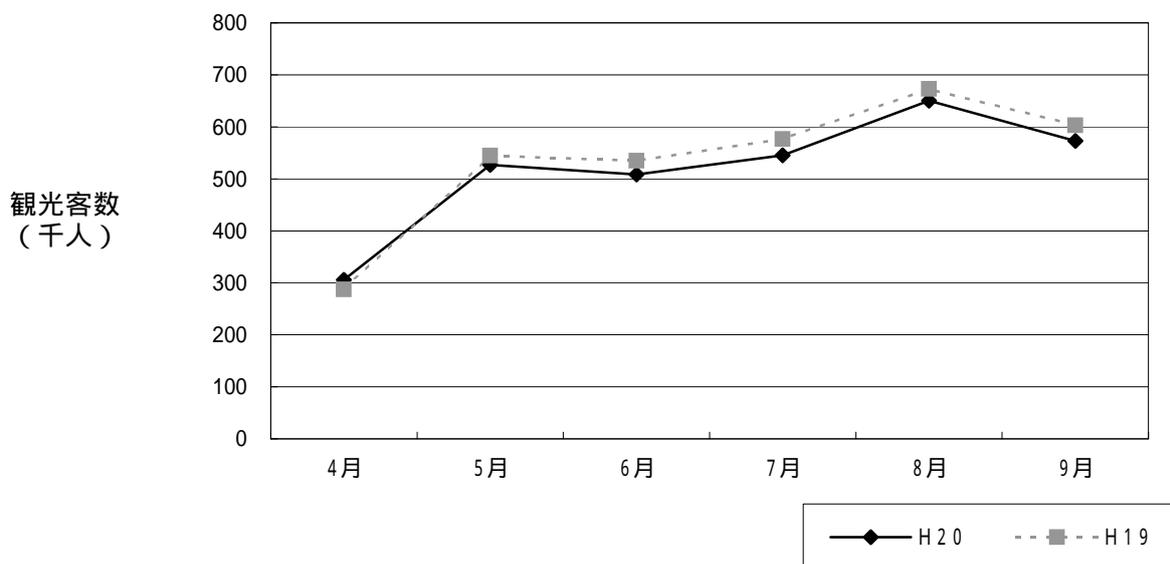
月別,道外・道内別,宿泊・日帰り別観光客数

上段:平成20年度

下段:平成19年度

(単位:千人)

区 分		観 光 客 数				宿 泊・日 帰 り 別	
		道 外	道 内	計	前年度対比	宿 泊	日 帰 り
4 月	20	191.7	113.8	305.5	106.3	150.5	155.0
	19	183.2	104.1	287.3		141.8	145.5
5 月	20	324.6	201.9	526.5	96.7	317.3	209.2
	19	336.3	208.2	544.5		319.1	225.4
6 月	20	326.1	182.4	508.5	95.0	317.0	191.5
	19	344.4	190.6	535.0		310.9	224.1
7 月	20	350.0	195.3	545.3	94.5	314.0	231.3
	19	373.7	203.1	576.8		329.9	246.9
8 月	20	404.8	245.3	650.1	96.6	446.3	203.8
	19	416.7	256.2	672.9		443.1	229.8
9 月	20	378.2	194.4	572.6	94.9	349.2	223.4
	19	399.1	204.0	603.1		363.9	239.2
上 期	20	1,975.4	1,133.1	3,108.5	96.5	1,894.3	1,214.2
	19	2,053.4	1,166.2	3,219.6		1,908.7	1,310.9
構成比 (%)	20	63.5	36.5	100.0		60.9	39.1
	19	63.8	36.2	100.0		59.3	40.7



年度別観光入込客数の推移(参考)

(単位：千人)

年 度	上 期	下 期	合 計	前年度対比
平成11年度 (1999)	3,802	1,505	5,307	98.4
平成12年度 (2000)	3,324	1,561	4,885	92.1
平成13年度 (2001)	3,631	1,672	5,303	108.6
平成14年度 (2002)	3,603	1,708	5,311	100.2
平成15年度 (2003)	3,610	1,638	5,248	98.8
平成16年度 (2004)	3,501	1,566	5,067	96.6
平成17年度 (2005)	3,259	1,584	4,843	95.6
平成18年度 (2006)	3,305	1,560	4,865	100.4
平成19年度 (2007)	3,220	1,598	4,818	99.0
平成20年度 (2008)	3,109			96.5

前年度上期と対比

